

“干潟塾”



そろそろ、吉野川干潟のシオマネキたちの活動がはじまります。

本邦初公開デス！！ 吉野川ひがたの驚きの映像。

河口干潟の生きものたちの動きが超アップで、生き活きとして、チャージングで、楽しい映像、音、今回初めて編集し、公開します。

子どもたちも、おとなも、今年から干潟の大ファンになること請け合いです。

干潟の達人 3 人がそろいます。ぜひ、ご覧ください。聴いてください。

ご参加お待ちしております。参加無料！ 当日参加大歓迎です！

お話と上映「干潟を遊ぶオヤジたち」

■日 時: 2019 年 3 月 2 日(土) 13:30 ~ 17:00

■会 場: とくしま県民活動プラザ研修室(徳島市東沖洲 2 丁目 14 沖洲マリナターミナルビル)

駐車場は、沖洲マリナターミナル駐車場(56206259*00) 4 時間まで 200 円・4 時間~28 時間まで 500 円

■プログラム

13:45~14:45 松本悟さんのお話 「デザイン屋が見た都市の中の和臼干潟」

15:00~16:00 幸田青滋さん上映「吉野川の干潟」とお話「近所の干潟で遊ぶ阿呆」

16:00~17:00 干潟の生物に詳しい和田太一さんも一緒にみんなで干潟のこと話そう！

■主 催:とくしま自然観察の会 <http://shiomanekei.net> * 吉野川ひがたファンクラブ近日募集開始！

■問合先: tel・fax 088-623-6783・ eメール kansatsunokai@gmail.com

■共 催:とくしま県民活動プラザ ■後 援:徳島市教育委員会

福岡博多湾の和臼干潟(松本清張の小説「点と線」の舞台)において長年、チャージングかつ貴重な渡り鳥“クロツラヘラサギ”の保護や創意工夫をこらしながら湿地保全に取り組む、デザイナーの松本悟さん、ご存知、ご近所感覚で吉野川の干潟にひよいと出かけて、カニ釣り、流木そうじ、もちろん生き物観察も何でも楽しみに変えてしまう写真家の幸田青滋さん、ふたりのプロフェッショナルおやじと大阪在住の干潟の生物の達人和田太一さんもまじえて、トコトン干潟の醍醐味と魅力、楽しみ方についてたっぷりと語っていただきます。

●松本 悟(まつもと さとる)

職業:商業デザイナー・福岡市在住

全国のウェットランドの強い味方、神業？でその魅力を伝える方法を伝授する。吉野川のオリジナルキーホルダー“yoshinogawa”“shiomanekei”制作。

・ウェットランドフォーラム 代表

・日本クロツラヘラサギネットワーク 事務局

・NPO 法人ラムサールネットワーク日本 理事

博多湾の干潟の生きもの図鑑「干潟で遊ぼう」制作・絵本「クロツラヘラサギ・プーの約束」、「クロツラヘラサギ・プーの手紙」制作

おやじプロフィール

●幸田 青滋(こうだ せいじ)

職業:写真家 徳島市在住

干潟の生物の活動期、空いた時間には吉野川の干潟にかよって、いそいそと楽しそうにカニたちの写真や映像を撮りだめている。特に米粒小サイズのシオマネキの稚ガニである青ガニの写真は超人気であり、阿波踊りが終わる頃、青ガニ観察会を開いている。毎年、撮影器材は知恵と工夫を凝らしてバージョンアップする。しおまねきブック(1996 年制作)の表紙写真提供。サンライフ北島にて ビギナー写真講座 & フォトショップ マスターコース講師

・スローアート協会世話人 ・とくしま自然観察の会世話人

・NACS-J 自然観察指導員